

平成30年10月15日
林野庁
近畿中国森林管理局

「桶・樽」の日本酒を支える「木の文化」の継承・発展に向けた円卓会議を開催

日本では昔から、味噌や醤油、酒などの醸造に木桶が使われてきました。しかし、鉄製やステンレス製の製造容器に取って代われ木桶の需要が減ったことから、大きな木桶を製造できる製造所は大阪の1社となっています。

円卓会議では、関西圏で守られてきた“木桶・木樽の日本酒”の歴史や長所をみつめなおし、“木の文化”を次の世代に継承・発展させるため、木桶・木樽の製造に関わる林業・木材関係者、木桶・木樽の継承に取り組む酒蔵や販売・飲食店、木の効果・効能を科学的に研究する研究者、行政などが、それぞれの立場から取組を紹介して意見交換します。

1. 日時 平成30年10月28日（日曜日） 13：30～15：30

2. 場所 林野庁近畿中国森林管理局 大会議室（大阪市北区天満橋1-8-75）

3. その他

「2018ミス日本みどりの女神」の竹川智世さんと、「2018ミス日本酒」の須藤亜紗実さんも出席して盛り上げてくれます。

また、同日、近畿中国森林管理局周辺で開催される「水都おおさか森林の市」において、木桶の酒の試飲・販売もあります。

詳細は、別添チラシ及びホームページ公表のとおりです。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kouhou/301005.html>

【問い合わせ先】



林野庁近畿中国森林管理局

担当者：資源活用課 才本（さいもと） 06-6881-3502

〃 企画調整課 福長（ふくなが） 06-6881-3402

桶・樽×日本酒×木の文化

「桶・樽」の日本酒を支える「木の文化」の継承・発展に向けた円卓会議

【入場無料】

○平成30年10月28日(日) 13:30~15:30

※裏面に申込方法、定員80名

○近畿中国森林管理局 大会議室(4階)

日本の醸造文化を支える「木桶」が、いま、喪失の危機に直面しています。関西圏で守られてきた“桶・樽の日本酒”をみつめなおし、“木の文化”を次の世代に継承・発展させるため、桶・樽の製造に関わる林業・木材業関係者、木の桶・樽にこだわる酒蔵や販売・飲食店、木の効果・効能を科学的に研究する研究者、行政などが、それぞれの立場から取組を紹介し意見交換します。ご興味・ご関心のある方のご参加をお待ちしています！

◆ 林業・木材の現場から

岡橋 克純さん<清光林業(株) 代表取締役社長>
石橋 輝一さん<吉野中央木材(株) 専務取締役>

◆ 酒蔵から

嘉納 治郎右衛門さん<菊正宗酒造(株) 代表取締役社長>
白樫 政孝さん<剣菱酒造(株) 代表取締役社長>
橋本 芳廣さん<美吉野醸造(株) 顧問>

◆ 飲食の場から

井上 勝利さん<山中酒の店・佳酒真楽さかふね 店長>

◆ 研究の現場から

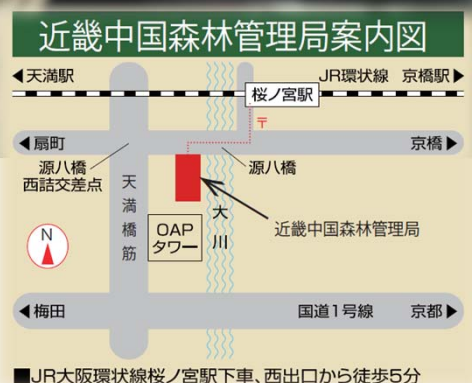
大平 辰朗さん<(国研) 森林研究・整備機構 森林総合研究所 関西支所 支所長>

◆ 行政から

室垣内 清明さん<奈良県 森林技術センター 所長>
北岡 篤さん<吉野地域日本遺産活性化協議会 会長、奈良県吉野町 町長>

【進行】 田畑 夏子さん<(一社) 日本スローフード協会 Slow sake プロジェクトリーダー、
学習院女子大学 日本文化学科 客員研究員>

【司会】 竹川 智世さん<2018ミス日本みどりの女神>



来場!

「ミス日本みどりの女神」
竹川智世さん



来場!

「ミス日本酒」
須藤亜紗実さん





登壇者の紹介

◆ 林業・木材の現場から

岡橋 克純さん<清光林業(株) 代表取締役社長>
吉野林業18代目。300年かけて森を育てる。

石橋 輝一さん<吉野中央木材(株) 専務取締役>
木の桶・樽復活に取り組む。桶・樽に適した木を知り尽くす。

◆ 酒蔵から

嘉納 治郎右衛門さん<菊正宗酒造(株) 代表取締役社長>
伝統の樽酒づくり、木製の酒造用具による酒造りの継承に取り組む。

白樫 政孝さん<剣菱酒造(株) 代表取締役社長>
木桶を用いた日本酒醸造の継承に取り組む。

橋本 芳廣さん<美吉野醸造(株) 顧問>
日本酒の発展に関係深い吉野杉の地元で木桶仕込みに取り組む。

◆ 飲食の場から

井上 勝利さん<山中酒の店・佳酒真楽さかふね 店長>
全国の木桶醸造の日本酒を知り尽くす。

◆ 研究の現場から

大平 辰朗さん<(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所 関西支所 支所長>
森林・木材の香りの研究者。食に関わる「木」の効果効能の科学的解明に取り組む。

◆ 行政から

室垣内 清明さん<奈良県 森林技術センター 所長>

北岡 篤さん<吉野地域日本遺産活性化協議会 会長、奈良県吉野町 町長>

【進行】田畑 夏子さん<(一社)日本スローフード協会Slow sakeプロジェクトリーダー、
学習院女子大学 日本文化学科 客員研究員>

【司会】竹川 智世さん<2018ミス日本みどりの女神>

参加申込書 近畿中国森林管理局 あて FAX番号06-6881-3415



■参加費無料。 ■なるべく事前にお申込ください。 (余席があれば当日参加可)

- ◎ メール又はFAXでお申込みください。
- ◎ お名前と連絡先(電話又はメール)をお知らせ下さい。
- ◎ 募集〆切:10月24日(水) 定員80名(先着順)

※お申し込みいただいた個人情報は、この円卓会議の運営管理にのみ利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

(フリガナ) お名前 (代表者名)			ほか	名
住所・連絡先				
電話番号		メール		
申込日期限	平成30年 10月 24日(水)			

参加のお申込み先

近畿中国森林管理局 資源活用課・企画調整課
(〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-75)
FAX : 06-6881-3415
E-mail : kc_kikaku@maff.go.jp



お問合せ先: 06-6881-3502 担当:才本
06-6881-3402 担当:福長 まで